

(別紙○)

1. 環境保全基金の残高

年度	項目		金額(円)	備考
令和2年度	①	年度当初基金残高	367,581,896	
	②	基金運用益	149,129	
	③	寄付金等収入		
	④	処分額	30,671,276	
令和3年度	⑤	年度当初基金残高	337,059,749	(=①+②+③-④)
	⑥	基金運用益	31,369	
	⑦	寄付金等収入		
	⑧	処分額	34,209,034	内訳は下表のとおり
	⑨	年度末基金残高	302,882,084	(=⑤+⑥+⑦-⑧)

2. 事業一覧

番号	事業名	事業費			備考
		合計	一般財源等	基金充当額	
1	自然と共生する社会づくりの推進	7,798,327	24,600	7,773,727	
2	地球温暖化対策の推進	23,196,000		23,196,000	
3	環境について自ら考え行動する人づくり	3,257,111	17,804	3,239,307	
4		0			
5		0			
6		0			
7		0			
8		0			
9		0			
10		0			
11		0			
12		0			
13		0			
14		0			
15		0			
16		0			
17		0			
18		0			
19		0			
20		0			
合計		34,251,438	42,404	34,209,034	

令和3年度 事業報告書

事業名	自然と共生する社会づくりの推進	新規・継続区分	継続
事項名	自然環境保全対策事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課・自然環境課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

年縞をはじめとした嶺南地域における資源を活用し、幅広い世代に対しエネルギーや環境の問題に関して啓発を図り、その解決策等について考える機会を提供する。

2. 概要

地元の宝である年縞から過去の気候変動の変遷やメカニズムを読み解くことにより地球温暖化の原因を解明し、その過程や内容について、広く県民に対し普及啓発を行う。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 実施内容等

(1) 「残そう・伝えよう！」身近な生きもの保全事業【1,668千円】

地域と小学校が共働し、地域の身近な自然環境の保全・再生を行うため、子どもたちが地域の自然再生団体とともに身近な生きものの調査・保全活動を行う。

- 支援団体：5団体
- 参加学校：6校
- 参加児童：約240名

(2) 里山文化体験講座【464千円】

地域のお年寄り等を講師に、里山里海湖（さとやまさとうみ）の伝統的な人の営みを題材とした里山文化を体感することで環境意識を啓発するとともに、里山里海湖に関する知識・情報を提供し、県民の保全活動の意識を高める。

- 体験講座実施回数 6回
- 参加者数 141人

(3) 森と海湖のつながり体感事業【5,245千円】

気軽に県民が里山里海湖体験ができる機会を提供することで、県民の環境意識を啓発するとともに、里山里海湖に関する知識・情報を提供し、県民の保全活動の意識を高める。

①福井ふるさと学びの森事業

子どもの教育・実践を総合的に実施するフィールドとして「福井ふるさと学びの森（若狭エリア）」を開設し、学びの森において体験活動を実施

- イベント等開催回数 2回
- 遠足等受入 3回
- 参加者数 延べ84人

②福井ふるさと学びの森・海湖ネットワーク事業

里山里海湖を知り、触れることで県民の保全活動につなげるため、里山里海湖体験活動に取り組む県内団体等と活動場所を登録し、情報を発信するとともに、学びの森登録団体または新規に学びの森への登録を目指す団体の先進的な活動を支援

- 学びの森登録団体の状況
 - ・登録団体数 35団体
 - ・イベント等開催回数 345回
 - ・参加者数 延べ7,000人
- 先進的な活動に対する支援の状況
 - ・支援団体 5団体
 - ・支援額 1団体あたり200千円

事業番号

令和3年度 事業報告書

事業名	自然と共生する社会づくりの推進	新規・継続区分	継続
事項名	自然環境保全対策事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課・自然環境課	終了年度	令和9年度

(4) 「せせらぎ定点観測」事業【421千円】
 小学生が地域の河川や用水路をフィールドに水質や水生生物、景観などを調査することにより、地域の水環境に対する関心を高め、将来にわたって、自発的に水環境の保全活動を促す。
 ○実施状況・参加者数
 7月：竹田川（坂井市）21名、天王川（越前町）14名、木ノ目川（敦賀市）20名、南川（おおい町）19名
 ※新型コロナ感染拡大のため3箇所中止・悪天候のため1箇所中止

5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
報償費	139,800		139,800	
職員旅費	0			
講師旅費	11,840		11,840	
消耗品費	126,266		126,266	
印刷製本費	560,395		560,395	
修繕料	82,626		82,626	
役務費	234,364	24,600	209,764	
借料	49,500		49,500	
委託費	2,971,816		2,971,816	
備品購入費	951,500		951,500	
補助金	2,667,820		2,667,820	
負担金	2,400		2,400	
合計	7,798,327	24,600	7,773,727	(単位：円)

年度(単位:千円)	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)		4,903	9,549	5,953	7,774	6,687	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
事業費(累計)		4,903	14,452	20,405	28,179	34,866	47,866	60,866	73,866	86,866	99,866

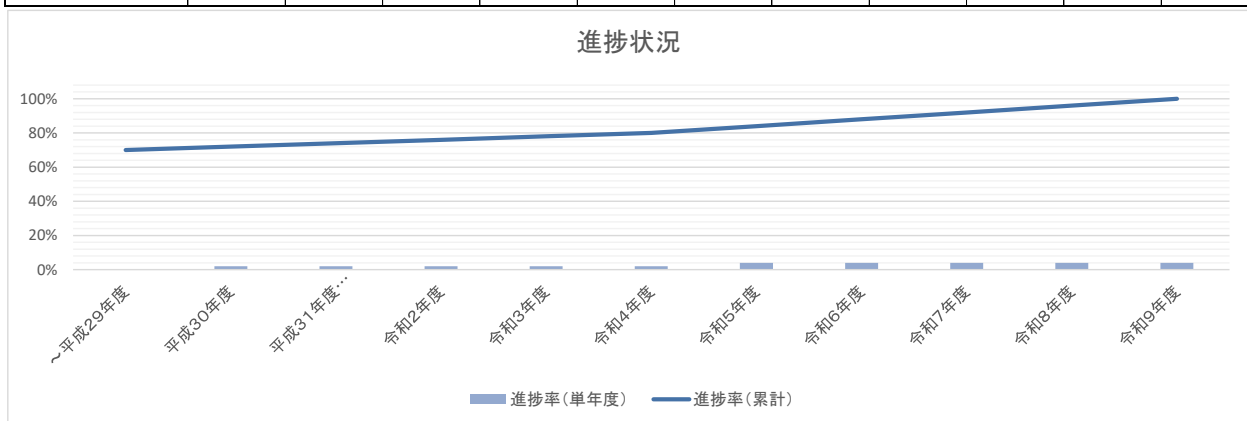
事業番号

令和3年度 事業報告書

事業名	自然と共生する社会づくりの推進	新規・継続区分	継続
事項名	自然環境保全対策事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課・自然環境課	終了年度	令和9年度

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率（単年度）		2%	2%	2%	2%	2%	4%	4%	4%	4%	4%
進捗率（累計）	70%	72%	74%	76%	78%	80%	84%	88%	92%	96%	100%



令和3年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策の推進	新規・継続区分	継続
事項名	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

地球温暖化問題は我々の生命・生活の基盤に直接関わることであり、県全体が将来世代のことに目を向けることが重要である。省エネをはじめとするさまざまな対策を進めていくにあたり、県民が自発的に省エネ対策に取り組むための意識醸成を図る。

2. 概要

温室効果ガスの削減には、県民や事業者が、各々の生活、事業活動の中で、身近な取組みを着実に実践することが重要である。温室効果ガスの更なる排出削減に向け、「電気使用量が多い」「世帯当たりの自動車保有台数が全国1位」といった本県の課題に対応する実践的な県民運動を展開する。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 実施内容等

(1) テーマに沿った県民の地球温暖化防止活動の推進【17,597千円】

家庭の日（毎月第3日曜日）を省エネ行動を推進する統一行動日に設定し、季節ごとのテーマで手軽にできるエコな取組みを実施する。

○テーマに沿った統一行動「エコチャレ」の例

7～8月「気軽にできる暑さ対策！夏をのりきるためのかんたんエコチャレ実践！」

- ・タイマー機能などを活用し冷房利用を1時間減らす
- ・クールビズ関連商品でおしゃれを楽しむ
- ・水筒やランブラーを利用し、ペットボトルの使用削減
- ・”体を冷やす夏野菜や果物”を取り込もう

9～11月「移動手段を見直そう！食材や木材、電気の地産地消エコチャレ実践！」

- ・自動車の利用を工夫しよう
- ・地産地消商品の購入をご紹介ください
- ・自動車の暖房を適正に使用

12～2月「脱炭素社会の取組みを知ってみんなで楽しくひと工夫エコチャレ実践！」

- ・暖房を1日1時間短縮しよう（設定は20℃）
- ・ガスコンロの炎がなべ底からかみださないように調整しよう
- ・使わないとき温水洗浄便座のフタを閉める

3月「春に向けた3R！資源循環エコチャレ実践」

- ・ゴミの分別徹底、ハイプラスチック（ペットボトルやビニール袋）のリサイクル

①クールシェア・ウォームシェア事業の実施

クール（ウォーム）シェアスポット（夏（冬）期間、涼しく（暖かく）過ごせる場所）を訪れた県民が参加する、QRコードを活用した非接触型のスタンプラリーを実施し、節電等の家庭の省エネ推進を図った。

クールシェアキャンペーン

- ・クールシェアスポット 208か所
- ・商品提供社 18社
- ・提供商品 238点

ウォームシェアキャンペーン

- ・クールシェアスポット 163か所
- ・商品提供社 19社
- ・提供商品 258点

令和3年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策の推進	新規・継続区分	継続
事項名	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

②省エネ家電・住宅設備買替キャンペーンの実施

省エネ性能の高い家電への買替を促すため、省エネラベル3つ星以上の電気冷蔵庫等やLED照明器具、窓の断熱改修、高効率給湯器の設置を対象にキャンペーンを実施した。

- 協賛社 16店舗
- 応募総数 242通

③ネットゼロエネルギーハウス（ZEH）普及啓発イベントの実施

温室効果ガスの削減に加えて、生活を豊かにするZEHの様々な魅力を広く県民に周知しZEHの普及促進を図った。

○イベント開催状況

- 10/16～17 「家の森DAY」（ZEHセミナーの開催 等）
- 11/14 「福井県フェス@敦賀」（ZEHセミナーの開催 等）
- 12/12 「福井テレビ カレー博」（ZEHセミナーの開催 等）
- 3/18～19 ZEH宿泊体験（体験の様子を3/24、3/31のテレビ番組で放送）

④県民主体の省エネ普及啓発事業

これから省エネに関わる若者の視点で、効果的な省エネ活動を企画・実践する。また、若者による活動内容を発信し、県民へ楽しい省エネ活動を波及させる。

- 省エネ活動グループ参加者数 累計19名
- 省エネ活動グループ企画イベント実施回数 2回
- 省エネ活動グループによるSNS発信 8回
- 省エネ活動グループに対するスキルアップ講座の実施 1回

⑤次世代自動車（EV・PHV・FCV）の普及啓発

温室効果ガスの排出削減に効果的な電気自動車（EV）やプラグインハイブリッド車（PHV）等が有する外部給電機能を利用した、家庭や災害時における有効活用方法を広く県民に周知し、EV・PHV等の一層の普及を図る。

○次世代自動車の説明会の開催

- 9/19 次世代自動車セミナーの開催（セミナーの様子をYouTubeにて発信）
会場ではトヨタMIRAIの試乗やエコチャレブースにて水素自動車から電気を取り出し、家電を動かすデモンストレーションを実施

2. 「ふるさと環境フェア2021」の開催【5,599千円】

県民への地球温暖化の現状と対策や自然環境問題の周知、循環社会の形成意識の醸成、生物多様性保全意識の定着のため、イベントを通じ、楽しく見て触れて体験してもらう環境学習の場としてふるさと環境フェアを開催した。

※以下経費については、環ふ協への補助

【経費内訳】は環ふ協での事業費内訳

【日時】 11/23 10時から16時

【テーマ】：未来へつなげるふくいの環（わ）

ー地球がたいへん！あなたが動けば、明日が変わるー

【催事内容】

- 環境保全に関連する講演会、活動報告等
- 木望のゆうえんちや木工クラフト教室、海の生き物タッチプールなど、自然に触れ合うブース
- 県内企業、団体・NPOの環境に関する体験型または展示型の学習ブース
- 会場全体を回るSDGsクイズラリーを実施 等

【経費内訳】講演会講師謝礼、体験・展示ブース等出展費、会場設営委託費、会場使用料 等

【事業目標】出展ブース数 53団体、来場者数 約8,000人

事業番号

令和3年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策の推進	新規・継続区分	継続
事項名	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課	終了年度	令和9年度

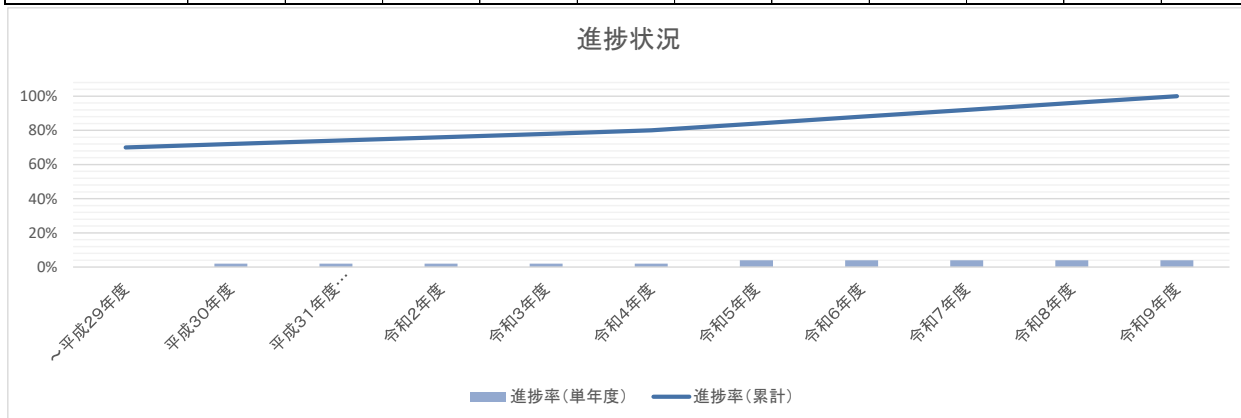
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	0			
補助金・負担金	23,196,000		23,196,000	
合計	23,196,000	0	23,196,000	(単位：円)

年度 (単位:千円)	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費 (単年度)		14,984	24,796	21,559	23,196	16,808	32,000	24,000	32,000	24,000	32,350
事業費 (累計)		14,984	39,780	61,339	84,535	101,343	133,343	157,343	189,343	213,343	245,693

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率 (単年度)		2%	2%	2%	2%	2%	4%	4%	4%	4%	4%
進捗率 (累計)	70%	72%	74%	76%	78%	80%	84%	88%	92%	96%	100%



令和3年度 事業報告書

事業名	環境について自ら考え行動する人づくり	新規・継続区分	継続
事項名	環境教育・活動推進事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課、循環社会推進課 農林水産部森づくり課	終了年度	令和9年度

1. 目的及び目標（値）

「未来を創る力」と「環境保全のための力」を育む
「未来を創る力」
課題を発見・解決する力やコミュニケーション能力、多様な視点から考察し、多様性を受容する力
「環境保全のための力」
環境配慮行動をするための知識・技能や環境保全のために行動する力

2. 概要

楽しく環境活動に参加できる機会の提供や若年層の環境教育指導者の育成などを行い、若者の環境美化活動への参加を促す。また、県民の主体的な活動を促進していくことで問題の解決を図り、持続可能な社会の構築を目指す。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 実施内容等

- (1) クリーンアップふくい大作戦事業【393千円】
海洋ごみや河川ごみをテーマに、市町や企業・団体等とともに県下一斉に環境美化活動を展開した。
○ごみ拾いイベント開催状況
4/18 「九頭竜川河川ごみ一掃統一行動（永平寺町）」参加者数：200人
6/12 「九頭竜川河川ごみ一掃統一行動（大野市）」参加者数：120人
7/18 「九頭竜川河川ごみ一掃統一行動（坂井市）」参加者数：97人
※一掃統一行動は5回を予定していたが、うち2回は新型コロナの感染拡大により中止
11/14 「クリーンウォーキングinあわら市」参加者数：137人
- (2) きれいなまちづくり事業【529千円】
市町、自治会、事業者が主体となった清掃美化活動を展開する。また花植え活動を実施する団体・企業へ花の種まきに必要な資材を提供する。
○クリーンアップ&フラワー大作戦の実施
参加団体：97団体
- (3) 環境アドバイザー事業【490千円】
県民の環境に関する理解を深め、行動につなげるために、環境学習会を行う団体等の要請に応じ、講師（環境アドバイザー）を派遣する。
○環境アドバイザー派遣人数 延べ70人
- (4) 若手環境教育リーダー育成事業【729千円】
大学生を対象に小中学生向け環境プログラムを企画・実施する機会を創出することにより、次世代の環境教育を担う若手リーダーの育成を図る。プログラム実施にかかる経費について支援した。
○支援団体数 3団体（参加学生数23人）
- (5) 気候変動教育プログラム事業【215千円】
ドイツの気候変動教育プログラムを参考に、福井県独自の気候変動教育プログラムを開発・実践し、地域で温暖化防止や気候変動の適応に向けた活動を企画・実施できる人材を育成する。
○プログラム試行状況
課題解決ワークショップの指導者向けマニュアルを作成
高校におけるプログラムの実践：1校2回（14名）
環境指導者向け体験会の開催：1回（8名）
教員向け体験会の開催：1回（12人）

事業番号

令和3年度 事業報告書

事業名	環境について自ら考え行動する人づくり	新規・継続区分	継続
事項名	環境教育・活動推進事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課、循環社会推進課 農林水産部森づくり課	終了年度	令和9年度

(6) プラスチックごみ削減対策事業【901千円】
 海洋へのプラスチック流出を防止するとともに、プラスチック廃棄物全体量の削減、持続可能な回収・再生利用を推進する。
 ○プラスチックによる海洋汚染のパネル展示の実施（6月、10月、11月）
 ○マイボトル運動協力店舗数：165店舗
 ○ショッピングセンター等でのマイボトル特設コーナーの設置（6月、10月）
 ○ポイ捨てストップキャンペーンの実施（14回）
 ○ポイ捨てゼロ宣言登録事業所数：189事業所

5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
報償費	728,000		728,000	
職員旅費	0		0	
講師旅費	0		0	
消耗品費	733,457		733,457	
食糧費	16,216		16,216	
印刷製本費	515,780		515,780	
役務費	338,648	17,804	320,844	
借料	0		0	
委託費	435,000		435,000	
補助金・負担金	490,010		490,010	
合計	3,257,111	17,804	3,239,307	(単位：円)

年度(単位:千円)	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業費(単年度)		4,378	6,767	3,160	3,239	5,037	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
事業費(累計)		4,378	11,145	14,305	17,544	22,581	35,581	48,581	61,581	74,581	87,581

事業番号

令和3年度 事業報告書

事業名	環境について自ら考え行動する人づくり	新規・継続区分	継続
事項名	環境教育・活動推進事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課、循環社会推進課 農林水産部森づくり課	終了年度	令和9年度

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
進捗率(単年度)		5%	5%	5%	5%	5%	6%	6%	6%	6%	6%
進捗率(累計)	45%	50%	55%	60%	65%	70%	76%	82%	88%	94%	100%

